

ハンドボール

富山県



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 33

No. Aノ
(16名用)

スコアフチーム

A	富山県	山口県	B
合計	22	10	21

A 大森 聡 7mTC B 吉兼 敦生

大会名	第67回国民体育大会志水清流国体		
日	24年10月8日(日)	場所	飛騨高山ビッグアリーナ
種別	少年	男・女	回戦 第 回戦 準決勝 リーグ

A 富山県	警告	退場	失格	チームタイムアウト	
				前半	後半
役員A 大森 聡				21	19
役員B 大橋 伊都子				24	40
役員C 頼川 裕二				得点	
役員D 石田 未				前半	後半
1 平井 修 菜					
2 林 のぞみ					
3 佐々木 春乃			F	T	6
4 森 優 希			-	T	3
5 奥田 佑 菜					
6 土平 瑠 華					2
7 長江 瑠 香					2
8 経塚 美 日					2
9 三浦 拓 美					2
10 北原 佑 美				F	F
11 檜木 拓 希					7
12 宮本 莉 奈					
合計				12	10

B 山口県	警告	退場	失格	チームタイムアウト	
				前半	後半
役員A 吉兼 敦生				20	24
役員B 西本 昌 貴					
役員C 中村 梢				得点	
役員D 寺本 光 里				前半	後半
1 西村 奈 美					1
2 松本 乙 希					
3 岩崎 成 美			T	F	5
4 梅 岡 未 希					
5 田村 美 沙 紀			-	T	3
6 宮崎 葉 那					2
7 山根 沙 恵			T	F	6
8 徳田 千 結			F		4
9 花谷 沙 耶					
10 宮本 里 美					
11 樋口 千 香 子					
12 大森 香 澄					
合計				10	11

タイムキーパー 西田 愛奈 スコアラー 大橋 伊都子

マッチメイカー 大森 聡 審判員 サイン 北山 力也 審判員 サイン 貝田 良寛

前半				後半			
A	結果	得点	時間	B	結果	得点	時間
3	1	0	36				
3	0	2	3	35			
4	3	4	03				
		4	46	1	6		
		6	22	2	2		
		8	17	3	8		
9	W	11	08				
		11	23	4	3		
		12	50	5	8		
		13	44	6	3		
3	4	15	24				
7	W	16	10				
		16	25	7	8		
8	5	17	58				
10	6	18	02				
		19	10	8	7		
10	W	19	10				
		20	19	9	5		
		21	19				
10	7	21	47				
10	8	22	50				
3	0	23	45	W	8		
7	10	24	17				
		25	37	W	7		
10	11	26	91				
		27	01	10	0		
9	12	29	00				

特記事項

② (日本協会提出用) 日本ハンドボール協会版-不許複製

ハンドボール

ぎふ清流国体ハンドボール競技

結果報告

No. 32

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月8日 (月)	試合記号	Aソ	回戦	3位決定戦
種別	少年女子	会場	飛騨高山ビッグアリーナ		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
富山県			山口県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
22	12	前半	10	21	
	10	後半	11		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名	中島八郎
-------	------

少年女子三位決定戦。今年のインターハイ準優勝の華陵高校、昨年度準優勝の高岡向陵高。伝統ある両校を要する県同士の対戦となった。富山県のスローオフで試合開始。直後30秒で富山県3番佐々木のロングシュートで先制する。その後3番佐々木の7mスロー、4番森の速攻で3点リードする。その後、山口県6番宮崎、2番松本の速攻で2連続得点、3対2となる。山口県8番徳田のステップシュートで同点。一進一退の攻防が続いたが、山口県8番徳田2連続。3番岩崎の2連続得点で3点リードするが22分過ぎ、富山県10番北原がステップミドルシュートで、3連続得点。3番佐々木7mスロー、7番長江の速攻で逆転する。山口県は相手のディフェンスを攻めきれずなかなか得点が出来ない。12対10で前半、富山県が2点リードで終了した。

後半開始3分過ぎ、ようやく山口県3番岩崎のミドルシュートが決まり、試合が動き始める。しかし、富山県は相手のミスを利用して、7番長江、3番佐々木らの速攻で2連続得点する。その後山口県7番長江3連続、3番佐々木らの得点で同点とするも富山県10番北原のミドルシュートで再びリードする。18分過ぎ、山口県は必死に追い上げをはかるがなかなか得点できない。富山県は着実にチャンスをもとにし、リードを保つ。22分過ぎ、山口県は7mスロー、7番山根のカットインシュートで1点差とする。又、24分過ぎ、山口県が7mを取り、同点のチャンスだったがシュートを外した。それに対して富山県3番の佐々木がロングシュートを決め2点差とリードする。しかし、27分過ぎ、山口県8番徳田、3番岩崎の連続得点で同点となる。29分過ぎ、山口県のパスミスを利用した富山県が4番森の速攻で得点し1点リード。終始1点を争う好試合だったが最後1点を取って富山県が勝利し、3位となった。最後10分は目をはなせないよい試合だった。